

令和8年度第1回米子市地域公共交通会議 議事録

1 開催日時 令和8年6月22日（月） 午後1時30分から

2 開催場所 米子市シルバーワークプラザ 多目的室

3 出席者（敬称略）

委員：加藤委員、遠藤委員、澤委員、酒本委員、宮本委員、竹本委員、
奥田委員、河本委員、小森委員、新井委員、丸山委員、安達委員、
福田委員、角田委員、上場委員、綿田委員代理、山田委員代理
事務局：倉本課長、戸崎担当課長補佐、西村主任、八田主事

4 日 程

(1) 開 会

(2) 会長あいさつ

(3) 協議事項

議案第1号 米子市循環バス停留所通過措置について

(4) 報告事項

報告第1号 令和7年度コミュニティバスの運行実績について

報告第2号 令和7年度路線バスの運行実績について

報告第3号 令和7年度「バスでGO!運賃無料DAY」実績について

報告第4号 令和7年度自動運転バスの運行実績について

(5) その他

(6) 閉 会

5 議事録概要

○議案第1号 米子市循環バス停留所通過措置について

事務局説明

■会長

大学病院を通過することでダイヤが短縮させるのであればダイヤ変更が必要ではないか。

■事務局

がいな祭の当日は交通規制もあり、例年非常な混雑が発生し、大幅な遅延が発生して

いる。大幅な遅延を少しでも減らしたいという意図で今回の停留所通過措置を行うため、ダイヤは通常通りとし、変更は行わない。

■委員

がいな祭当日は駅前通り等歩行者天国になると思うが、大学病院以外のルートについてもルート変更が発生するのか。

■事務局

駅前通りを含む交通規制がかかる場所についてはルート変更が発生する。事前に運輸局には確認済だが、交通規制によるルート変更については協議を省略できるということなので、毎年発生しているがいな祭の交通規制によるルート変更については協議を省略している。がいな祭の交通規制については報道から出る情報で確認してほしい。

■委員

だんだんバスにはだんだんコースと歴史・まちなかコースがあると思うが、いずれのコースについても通過措置ということによいか。また、大学病院のバス停を省略するとになっているが、前後に路線バスのバス停があるが、そこに停車することはしないのか。

■事務局

通過措置については全てのコースで行う。また、路線バスのバス停への停車については検討はしたが、当日道路が混雑することも予想され、交通状況に影響を与えてしまう可能性が高いので、今年度については停車しないこととした。今年度の状況を踏まえて、来年度の措置方法については検討したい。

⇒議案第1号について承認

○報告第1号 令和7年度コミュニティバスの運行実績について

事務局説明

■委員

よねぎーバス及びみのりんバスについて、あまりにも収支率が低い。運行経費を利用者数で割ると4,000～6,000円台となり、ドアトゥドアサービスのタクシーより高い値段になっているのはおかしい。米子市では公共交通＝バスとなっているように思えるが、公共交通にはタクシーもある。今の収支状況であればタクシー支援を行うほうが経費が安くなるのではないか。

■事務局

よねぎーバス及びみのりんバスについて、利用者の伸びしろがまだあると考えている。現在は地域と協議を行いながら、ルートの見直しを行ったり、乗るきっかけをつくるような仕掛けを行ったり、今は利用者を増やす策を進めている。よねぎーバスについては両回り運行を開始したばかりで日ノ丸自動車様の路線バスも重複している路線があるので、影響があるかどうかについても確認していきたい。また、みのりんバスについては昨年10月に実証運行を開始したばかりで3～5年の長いスパンで状況をみていきたい。また、コミュニティバスを路線バスとうまくつなぎ相乗効果が出るようにまずはしていきたい。そして、ドアトゥドアサービスについても高齢化の進み具合を見ながら検討していく必要があると思っている。交通政策課ではないが、現在介護保険の訪問型Dというものを使って社会福祉協議会やボランティア団体が移動支援を進めている事例があるので、共有できる情報が調べれば交通会議内でも共有したいと思う。

■委員

先日報道であったよねぎーバスの事故について乗客やけが人がいなかったからよかったが、事故時の対応や安全確認について再確認してほしい。

■事務局

安心安全な運行が最優先だと考えている。交通事業者と連携し、安全運行に努めたい。

■委員

どんぐりコロコロ観光コースの特典の利用実績及びよねぎーバス及びみのりんバスのアンケートの手法について教えてほしい。

■事務局

どんぐりコロコロ観光コースの特典については正確な実績は把握できていないが、アンケートを14名の方から回答をもらっており、そのうち11人は特典を利用するもしくは利用予定と回答があったので、バスを利用した方のほとんどが特典を利用したと考えている。また、よねぎーバス及びみのりんバスのアンケートの手法については車内でアンケート用紙及び返信用封筒を設置しておりそこからアンケートをとってもらい記載の上、返送してもらっている。また、みのりんバスについては非利用者の意見収集のため、各公民館に設置しているが、現時点で非利用者からのアンケートの回答はない。

■委員

どんぐりコロコロ観光コースの昨年度の反省として、広報期間が十分とれなかったと

あったが、今年度の広報方法について新しい策はあるか。

■事務局

昨年度は交通政策課単独での企画及び実施となったので、淀江振興課や観光協会と連携し、企画及び周知をしたい。

■委員

先日、ボランティアグループの人事研修として15人ずつ2日間どんぐりコロコロに乗車した。普段自家用車だと10分程度で行くような場所でも1時間程度かかった。病院へ行くだけ等の目的では利用しづらい。降車ボタンも下の方についていて、分かりづらい。次のバス停がどこ等の案内表示やアナウンスもないので、普段使わない人は分かりづらい。ステップがついてはいるが、段差があるので、乗降が大変。また、観光地を巡るとなっても観光している間もバスは巡回するので、乗るまで時間がかかり、淀江町内の観光地をすべて巡ることは現実的ではない。

■事務局

目的地に行くのに時間がかかるというところについて、どんぐりコロコロの成り立ちとして、もともとあった路線バスが廃線になる際に旧淀江町が作成し、淀江町の中を張り巡らせるような路線となっている歴史があり、現在のルートは普段乗られない方や観光客が利用するとなっても分かりづらい状態になっている。一方でコロナ禍でも利用者が減らなかったことから見ても生活交通として、無くてはならない地域に根付いたバスとなっているところも特徴である。今後もっと利用してもらえるために何かできないかということで今回観光コースを実行したところではあるので、継続しつつ、変更できる点については検討していきたい。

また、現在JRと連携し、淀江駅の改修工事をしている。改修工事が終了後、地域の方の意見を聞きながら淀江駅を起点としたルートへの見直し等を行いたい。生活交通としての役割を残しながら、観光客にも利用してもらえるような分かりやすいルートへの見直しを検討していきたい。

1点委員の皆様にご依頼がある。集団での利用は積み残し等の可能性があるので、事前連絡をしてほしい。事前に連絡があれば、利用者の少ない時間帯を案内し、積み残しの可能性を減らすことができる。また、運行事業者にも事前に情報を伝えることでスムーズな対応ができる。

■委員

事務局から説明があったように県地区でもまずはみのりんバスに乗ってみようということで回数券を購入し、利用者の少ない時間帯で乗ってみる準備をしている。また、

市の補助金を利用して、地域のボランティアでバス停から家までの送迎についても取り組んでいる。

■事務局

県地区についてはみのりんバス導入時にも地域でのボランティア輸送はしていた。高齢者の主な目的は通院と買い物だが、特に買い物の際の重い荷物をもって家まで帰るところが課題となっている。その課題について県地区では地域で取り組んでいる。うまくいけば他の地域に県地区の事例を展開していきたいと考えている。

■会長

本日の午前中よねぎーバスの右回りに乗ったが、10人程度乗っていた。ポンチョバスになり、杖をついた利用者も乗り降りがしやすそうに感じた。

○報告第2号 令和7年度路線バスの運行実績について
事務局説明

○報告第3号 令和7年度「バスでGO!運賃無料DAY」実績について
事務局説明

■委員

交通だけに留まらず、市全体が活性化していくような取組に繋げていきたい。

■委員

無料デーの集計の方法は。

■事務局

路線バスは乗るときに整理券をとって、専用BOXに入れて降りることになっているので、整理券の数で集計している。だんだんバスは運転手が手動で集計している。

■委員

無料デーではなく、同じ実質無料の施策として、運賃分をポイントキャッシュバックすれば、ポイント使用のためにバスの乗車に繋がったり、消費につながったりするので、そういう施策も検討してほしい。

○報告第4号 令和7年度自動運転バスの運行実績について
事務局説明

■会長

今年度のスケジュールは。

■事務局

現時点では未定。国の補助を受けている事業なので国の補助金の交付決定が下りてから、具体的なところを関係者との調整を行い、詳細が決まり次第、委員の皆様にも報告することになる。

■委員

米子市内のコミュニティバスの回数券を共通にしてほしい。

■事務局

運賃の関係は条例に定めているものもあり、この場で明言はできないが、確認の上、可能なものについては検討していきたい。